

平成 28 年 12 月 1 日

一般社団法人経営情報学会会員各位

## 春季および秋季全国研究発表大会開催時期のお知らせ

会長 木嶋 恭一

会員各位におかれましては、ますますご活躍のことと推察いたします。

さて、経営情報学会では、先般の「春季および秋季全国研究発表大会を、原則として3月と9月の大学休暇期間に試行的に開催する」決定に従い、これを実施してきたところです。しかしながら、2016年11月の理事会において、2018年度から、春季および秋季全国研究発表大会を、従前通り、原則として5～6月と10～11月に開催することを決定いたしました。これは、

1. 開催時期の違いによる大会参加者増などの顕著な差は生じなかったこと
2. 大会とは別に定時社員総会を開催する必要が生じたため、定時社員総会への出席者の大幅な減少が確認されたこと（注1）
3. 「3月と9月開催」のまま従来通り大会と総会を同日開催できるように事業年度を変更するためには、定款や規程等の改正が必要となり、その実施は現実的ではないこと（注2）
4. PACIS (Pacific Asia Conference on Information Systems)を2018年日本で開催するという当学会の提案が認められ、PACISの通例に従い、6月末に主催する予定だが、このチャンスを活用して、PACIS2018と連携し同時期に全国研究発表大会を開催することは学会のプレゼンス向上の点で有益であり、そうであれば、これを機に従来のパターンに戻すことが自然であること
5. 2018年度以降の開催校を決定するためには、現時点で、「3月と9月開催」の試行を継続するかどうかの判断を行う必要があること

を踏まえ、慎重に検討した上での決定です。

これにより、今後の春季および秋季全国研究発表大会の日程は次のようになります。

2017年 3月 法政大学 市ヶ谷キャンパス

2017年 9月 岩手県立大学アイーナキャンパス・いわて県民情報交流センター

2018年 3月 筑波大学 東京キャンパス

2018年 6月 PACIS2018 と連携開催（横浜みなとみらい地区）

2018年 10月～11月 開催校未定

会員各位におかれましては、上記事情をご理解いただき、2018年度以降、原則として5～6月と10～11月に開催される経営情報学会全国研究発表大会に、従前にもましてご参加いただければ大変幸いです。

以 上

(注1) 定款の定めに従い、経営情報学会は年に一度、事業年度が終わる3月末日から3ヶ月以内の6月末日までに定時社員総会（以下総会とします）を開くことが求められています。

「3月と9月開催」の試行パターンで全国研究発表大会を開催した際には、別途6月末日までに総会を開催しなければなりません。2016年6月4日に開催された総会の際には、シンポジウムを同日開催することにより出席者増員策を試みたにも関わらず、オブザーバも含めた出席者に大幅な減少が確認されました。

(注2) 事業年度終了後の3ヶ月間に3月または9月の大会時期が含まれるよう当学会の事業年度を変更し、「3月と9月開催」のままで従来通り大会と総会が同日開催できるようにするという策も考えられますが、そのためには、事業年度期間の変更に伴う一時的な会費の変更とそれに伴う事務作業の発生、定款や選挙規程を始めとする各種規程の改正を行う必要があります。